

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち No.71



広報 **さいたま**
2011 **2**

はい
わい
わい
!



ほう か ち か
防火への誓い
平成23年消防出初め式

- 02 地域で守れ！（スクールガード）
- 04 平成23年消防出初式
- 06 さつま町成人式
- 07 パスポートの取り扱いについて
- 08 ていねいな子育てへの取り組み
- 10 まちのニュース
- 12 我が校の特色ある教育活動
- 13 川内川激特 鶴田ダム再開発速報
- 14 さつまエコアクションだより こんにちは、保健師です
- 15 暮らしの情報
- 17 がんばれ認定農業者
- 18 ひと仕事（さつまに生きる）
- 19 誕生・おくやみ 1歳で～す
- 20 人・夢 休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

防火への誓い
—平成23年消防出初式—



1月9日、宮之城総合運動公園で開催された消防出初式に、しび保育園、旭保育園、吉祥園保育所、恵光保育園、つるだ同朋保育園の5つの幼年消防クラブが規律訓練を披露しました。可愛くも凛々しいその姿に観客からは惜しみない拍手が贈られました。

関連記事 P4

児童・生徒の登下校を見守る

スクールガードの皆さんが活躍中！

子どもたちを取り巻く現状

近年、犯罪の認知件数が激増するとともに、凶悪犯・粗暴犯も増加しているところであり、治安の悪化が憂慮されています。このような中、学校においても犯罪件数の増加、凶悪化がみられ、平成11年に発生した京都市立日野小学校における児童殺人事件に続き、平成13年6月には、大阪教育大学附属池田小学校で多数の死傷者を出す事件が発生するなど、社会を震撼さ

せる凶悪事件も発生しています。このような状況は他人事ではなく、いつ私たちの地域で起こってもおかしくないのが現状です。

県内の状況

鹿児島県では、「地域ぐるみ学校安全推進モデル事業」や「地域ぐるみ学校安全体制推進事業」などを設け、学校安全ボランティア（スクールガード）の養成や地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）

による学校の巡回指導なども行っています。

町内の状況

さつま町内でも、小中学校に合計200人を超えるスクールガードや防犯ボランティアの方々、それぞれの地域で、日々子どもたちの登下校を見守ってくださっています。登下校時の「あいさつ」「声かけ」で子ども達と心を通わせることで、青少年の健全育成にも一役買っています。



町内各地で行われている登下校指導の様子

本町スクールガード・リーダーの紹介

町では、県の「地域ぐるみ学校安全体制推進事業」の補助を受けながら2人のスクールガード・リーダーを委嘱しています。主な活



さつま町船木原 光博さん
担当小学校
(盈進・山崎・白男川・平川・泊野・柘野・紫尾)

動は、担当の小学校の巡回指導、通学路の安全確認、スクールガードなどと連携した巡回パトロールなどを行っています。

この活動が地域や高齢者の活性化の一助になれば

私は、地元で防犯パトロール隊「京友会自主防犯パトロール隊」の代表を務めています。

担当する学校の訪問をする際に、防犯訓練や消火訓練などに積極的に参加するようにしています。今では授業を参観することもあります。

学校訪問などの計画書作成や通学路の安全点検などを行なう時は、自衛隊で経験したことがいけると



さつま町柏原 亀澤 幸市さん
担当小学校
(柏原・流水・佐志・鶴田・求名・中津川・永野)

登下校指導には感謝するばかり

柏原小学校区のスクールガード、防犯ボランティアの方々には日頃から児童の安全安心のために活動していただいていることに、学校・保護者一同感謝し、本町にありがたいことだと思っています。

地域の方々が登下校時の立哨指導をしてくださること、顔見知りになり、自

学校関係の方に聞きました！



柏原小学校 校長 河原橋 和博 さん

この活動を通じて感じることは、「高齢者や女性に立哨してもらうだけで犯罪の抑止力につながる」「パトロール隊へ高齢者の加入が少しずつ増えて活性化につながっている」ことです。さらに、保護者主催によ

る、児童・保護者・学校関係者を交えたパトロール隊との交流会も開催されています。今後は、児童が入れ替わることによる立哨場所の検討を進めながら、後継者の育成などにも取り組んでいきたいと思っています。

分を見守ってくれる人がたくさんいることを理解し、感謝する気持ちや、あいさつなど日々成長しているのではないかと思っています。今では、登下校する児童の様子から心や体の変化などに気づき、励ましの声かけなどをしていただいています。

また、これらの活動を通じて児童と親密になることで、学習発表会などの学校行事にも参加していただいています。

さらに本校区では不審者などによる声かけ事案が一件もありません。これも成果の現れだと感謝しています。

今後も地域と学校が連携した児童の健全育成が図られればと思います。

京友会自主防犯パトロール隊が文部科学大臣表彰

平成17年12月から毎日交替で、柏原小学校児童の「見守り役」として活動されている、京友会自主防犯パトロール隊（代表亀澤幸市氏ほか14人）が、その顕著な活動が認められ、文部科学大臣表彰を受けられました。

12月15日、日高町長から表彰状の伝達が行われました。



町長室での伝達式後の様子



高らかに鳴り響くラッパの吹鳴

◎鹿児島県消防協会精績章(30名)
 (勤続15年以上の者)
 虎居分団 宮伸一郎 川原分団
 久木留哲雄 時吉分団 堂脇正明
 柘野分団 別府幹男 船木分団
 別府充幸 二渡分団 折小野末広
 福島正和 佐藤一男・久留宏宣
 久富木分団 田原俊治・中野秀作
 中園猛・梅川浩之・今増俊一 平
 川分団 野村明弘 白男川分団
 久徳忠 泊野分団 大平剛司 神
 子分団 中尾英樹・下大迫廣幸
 柏原分団 中村浩二・久保信隆
 紫尾分団 西田一俊・内村久生・
 山之口愛章 永野分団 松山明浩
 北迫和人 求名分団 羽有郁夫・
 上井光晴・山内初男 中津川分団
 木下好司



宮之城西部方面隊による規律訓練

◎鹿児島県知事表彰(9名)
 (勤続10年以上の者)
 佐志分団 楠原重孝 山崎分団
 田上勉 二渡分団 森山淳也 一
 ツ木分団 永江武治 泊野分団
 帖佐勝彦 鶴田分団 東郷克美
 柏原分団 上之原勝己・中村幸生
 求名分団 川内優紀

◎消防庁長官感謝状(10名)
 (15年以上勤続して退職した者)
 元時吉分団 嵐能雄 元二渡分
 団 山下信夫・祝迫茂喜 元平川
 分団 中間英俊 元神子分団 栗
 野則幸 元柏原分団 橋口兼哉・



火災を想定した放水演習

佐藤光明 元紫尾分団 下小牧隆
 男・山之口愛章 元永野分団 池
 山福夫
 ◎薩摩支部永年勤続表彰(4名)
 (勤続年数25年以上の者)
 湯田分団 新改義則 鶴田分団
 萩木場畷生 神子分団 栗野栄進
 中津川分団 山口育男
 ◎薩摩支部永年勤続表彰(7名)
 (勤続年数15年以上の者)
 白男川分団 諏訪勉 泊野分団
 川平光広 柏原分団 中島幸二
 紫尾分団 上之原主弘 求名分団
 竹之内重則・瀬戸繁 中津川分団
 永江正伸

◎さつま町長表彰(11名)
 (勤続年数10年以上の者)
 佐志分団 楠原重孝 二渡分団
 森山淳也 一ツ木分団 永江武治
 泊野分団 帖佐勝彦 鶴田分団
 東郷克美 柏原分団 上之原勝己
 中村幸生・片野博光 紫尾分団
 舟倉直人 求名分団 川内秀作・
 下境田公治
 ◎さつま町長感謝状(15名)
 (10年以上勤続して退職した者)
 元時吉分団 嵐能雄 元二渡分
 団 山下信夫・祝迫茂喜・三谷茂
 就 元平川分団 中間英俊 元一
 ツ木分団 永江武治 元白男川分
 団 上野与一 元神子分団 栗野
 則幸 元柏原分団 橋口兼哉・
 佐藤光明・山口広幸 元紫尾分団
 下小牧隆男・山之口愛章・福留千
 博 元永野分団 池山福夫
 消防職員関係表彰
 ◎県消防協会精績章
 消防士長 外越正樹・松山憲隆



～災害のないまちづくりを誓う～

平成28年消防士初式

1月9日、新春恒例の「消防出初式」が宮之城総合運動公園で盛大に開催されました。

当日は、底冷えのする寒い中、消防団員を含め約700名の参加のもと、全団員による分列行進や宮之城西部方面隊による規律訓練町内5つの幼年消防クラブによる合同規律訓練などを行いました。また、ポンプ操法では昨年出口蹄疫で操法大会が中止となり出場できなかった7分団(中央・虎居・湯田・山崎・平川・泊野・南求名)が日頃の訓練によって培われた規律ある消防操法を披露しました。

最後に萩木場光三団長が「住民の大切な生命と財産を守るため、なお一層訓練に励みます」と答辞を行い、団員一同ともに防災の決意を新たにしました。

今回表彰を受けられた方は、次のとおりです。

(順不同・敬称略)
 ◎消防庁長官永年勤続功労章(1名)
 (25年以上その職務に精励し、他の模範となる者)
 消防団長 萩木場光三



きびきびとしたポンプ操法

◎日本消防協会功績章(1名)
 消防団長 萩木場光三
 ◎日本消防協会勤続章(2名)
 (勤続30年以上の者)
 川原分団 松下鉄夫
 永野分団 三浦次雄
 ◎鹿児島県消防協会功績章(9名)
 (勤続20年以上の者)
 中央分団 白川智康・有馬隆志・黒木淳一 虎居分団 矢野秀輝 時吉分団 東義弘 柘野分団 別府十治 神子分団 下大迫光範 紫尾分団 下小牧隆男 永野分団 下築敏文

■大切なお知らせです

※ただし、次の場合は、これまでどおり県の窓口を利用できます。

理由	旅券窓口の場所
親族等の死亡等により緊急に渡航する必要がある場合	かごしま県民交流センター
外国での業務等により早期に渡航する必要がある場合	
さつま町以外に通勤通学されている場合	通勤・通学先の最寄りの県旅券窓口

町では、住民サービスの向上のため、4月1日から旅券（パスポート）の申請・交付業務を開始します。これに伴いさつま町の方は、北薩地域振興局及びかごしま県民交流センターパスポート窓口をはじめとする県の旅券窓口は原則利用できなくなります。

これに伴い、県の旅券窓口は原則利用できなくなります

4月1日から旅券（パスポート）の申請・受領の窓口は役場になります



■申請・交付場所

役場 町民課 町民係（本庁のみの受付となります）

■取扱時間

月～金曜日（土・日・祝日、振替休日及び年末年始休暇を除く）8時30分から17時15分まで

■対象者

さつま町に住民登録をしている人

■申請から交付までの所要日数

10日間（土・日・祝日、振替休日及び年末年始休暇中の期間を除く）

■申請に必要な書類

- 一般旅券発給申請書 1通（本庁・各支所町民係に備えてあります）
- 戸籍謄（抄）本 1通（発行日から6か月以内のもの）
- 写真（4.5cm×3.5cm）1枚（規定が細かいので写真店でパスポート用として撮影してください）
- 本人確認のための書類（運転免許証等）
- 前回取得した旅券（旅券の更新の場合）

必要なものは申請の内容によって異なる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

■手数料（申請時には、必要ありません。受領の際にご準備ください）

一般旅券 手数料	有効期間	申請時の年齢	収入印紙	鹿児島県収入証紙	合計
	10年	20歳以上	14,000円分	2,000円分	16,000円分
		12歳以上	9,000円分	2,000円分	11,000円分
5年	12歳未満	4,000円分	2,000円分	6,000円分	

■お問い合わせ先 町民課 町民係（内線2123・2124）

大人の仲間入りを祝う！ さつま町成人式



オープニングを飾った、名越さん（左）と圖師さんのステージショー

1月4日、町成人式が宮之城文化センターで行われました。対象者302人中250人が参加し、関係者に見守られ大人の仲間入りの祝福を受けました。今回の成人式は、15人で組織された実行委員会が運営し、昨年からの仕事などの合間に何回も話し合いを行い、当日を迎えました。

式のオープニングでは、今回新成人を迎え、東京で専門学校や音楽事務所に所属して、音楽活動をしている、圖師結実さんと名越真美さんが、家族や友人らに感謝の気持ちを伝えたいと2曲の歌を披露し成人式に華を添えました。また、「恩師のことは」として6人の恩師の方々が新成人の門出を祝いました。

お祝いに駆けつけてくださった恩師の方々

 <p>池田 圭一 先生 当時 宮之城中学校3年2組担任 現在 屋久島町立小瀬田中学校勤務</p>	 <p>下馬場 建 先生 当時 宮之城中学校3年4組担任 現在 徳之島町立立山中学校勤務</p>	 <p>池端 良治 先生 当時 宮之城中学校3年1組担任 現在 肝付町立内之浦中学校勤務</p>
 <p>岩井田 斉 先生 当時 薩摩中学校3年2組担任 現在 伊佐市立菱刈中学校勤務</p>	 <p>宮下 徳貴 先生 当時 薩摩中学校3年1組担任 現在 鹿児島市立武岡中学校勤務</p>	 <p>三神 守 先生 当時 山崎中学校3年担任 現在 さつま町立山崎中学校勤務</p>

【新成人の主張をした二人】



堂園 舞さん
クオラリハビリティーション病院
託児所「わんぱくキッズ」勤務



宮里 亮平さん
城山観光株式会社勤務

成人式実行委員会の実行委員長に成人式を迎えての感想を聞きました

実行委員の協力や町事務局のサポートにより成人式を盛大に開催でき感謝しています。今後は、地域の方々とのつながりを大切に、自分の行動に責任を持ち立派な大人になりたいと思います。



原園 佑司さん
日本特殊陶業株式会社勤務
平成23年成人式実行委員長

『ていねいな子育て』への取り組みに向けて ～全ての子どもが安心して成長することを願って～

町では、「子ども健やか育成宣言」のもと町内の全ての子どもが、安心して生活することができ、個性豊かに成長することを願って様々な事業を行っていますが、今回は、乳幼児の“発達支援”に対する取り組みについてご紹介します。

乳幼児健康診査等の実施

町では、次のような乳幼児の健康診査を実施しています。

健診等名	回数
すくすく相談	毎月1回
4～5か月児健診	毎月1回
9～11か月児健診	随時
1歳6か月児健診	毎月1回
2歳6か月児歯科健診	毎月1回
3歳児健診	毎月1回

医師・歯科医師・保健師・助産師・看護師・栄養士・歯科衛生士・心理判定士等、健康診査の種類に応じて専門家を配置し、保護者の育児支援や子どもの発達支援の観察・異常の早期発見に努めています。



4～5か月児健康診査風景（平成22年6月）
この日からブックスタート事業がはじまりました

気になる行動の増加

最近、健診会場で、気になる行動の保護者や子どもが増加傾向にあります。

保護者に関しては、「子どもをどう育てて良いかわからない」「子どもがかわいくない」等の声が聞かれるようになり、子どもに關しては、笑わず表情のない子ども、落ち着きがない子ども、親を求めない子ども、言葉が遅い子ども等です。
特に、子どもの場合、就学後や大人になってから、集団生活を送るうえで支障をきたす恐れのある発達の偏りにつながるため、注意深い観察が必要になります。
それは、一回の健康診査だけで判断できるわけではなく、日常的に支障はないか、発達の妨げとなるものはないか等の普段の観察も大事です。

「療育システム検討会」の実施

そのために、平成22年7月末から6回、町内の保育所・幼稚園の保育士・幼稚園教諭の代表、保護者の方々に参加していただき、「療育システム検討会」を開催しました。
目的は、それぞれの立場で、発



今後の展開

気になる行動は、個性だと考えます。しかし、その個性が成長するうえで障害となつては生きる喜びにはつながりません。
個性が障害となることなく、子どもが本来持つ力を引き出す「ていねいな子育て」を家庭、保育園、幼稚園、児童デイサービス等地域全体で取り組むことが必要な時代です。

そのために、子育てに關係する者たちがそれぞれの役割を十分に發揮するとともに、連携を密にすることに、豊かな個性あふれる子ども達を育てたいと考えます。

今後も「発達支援」に関する取り組みを充実させていきたいと考えます。

児童デイサービス事業とは
児童デイサービス事業は、心身の発達に心配のあるお子さんに対して、通所事業を通して、お子さんが持っている力を十分に引き出し、運動面、精神面の発達を促し、生活する力が身につくように援助するところです。

（豊島区のホームページ参照）

関係者のスキルアップ

「療育システム検討会」の目標を踏まえ、自分たちのスキルアップのために国の補助金を利用し、次のような研修会を実施しています。

項目	回数	開催日程
発達障害に關すること	1回	11月
子どもの発達に關すること	3回	3月 2月 12月
ことばの発達に關すること	1回	1月
遊びに關すること	1回	3月
離乳食に關すること	1回	2月

【平成22年度研修計画】

講演会の講師は、その道の専門家に、遠くは東京都からお越しいただき、最新の情報を学ぶことができるように計画しています。
早い段階から、子どもの気にな

気になる行動のその後

前述しました、増加傾向にある気になる行動の保護者に対しては、「すくすく相談」や家庭訪問等のできる限り保護者の育児支援に努めています。

また、子どもに対しては、注意深い観察とともに「ていねいな子育て」を持ちながら経過を見ていくことが重要です。
その経過を見る場の一つが、町



発達障害に關する講演会の実施風景
（平成22年11月23日）

る行動を発見し、その部分を「ていねいな子育て」によって、その後の発達に大きな違いが生じるだけに、関係者のスキルアップは、とても重要であると考え、残りの講演会や実習に關しても、さらに関係者の参加を促していきます。

町内に療育施設が開設

今まで町内になかった療育施設の一つ「児童デイサービス」について、すでに町内で福祉事業を行っている、社会福祉法人クオオラが平成23年度から開始することになりました。

児童デイサービスでは、子ども一人ひとりの発達過程をさらに見極め、ていねいに關することに、よって、身体的な異常の有無に關わらず、子どもは遊びを通して達成感を味わい、発達の弱さや苦手な部分が薄まり、その子どもが持つ本来の力が伸びてきます。

保育園や幼稚園よりもさらにていねいな関わりができるようになります。
保護者も、就学などさらに次の段階の見通しができる場でもあります。

鬼火たき+ 花火のコラボ

鶴田区鬼火たき

1月7日、鶴田区内の水田で恒例の「鬼火たき」が開催されました。以前は各公民会単位で行っていたものを、鶴田区の地域活動支援事業の一環として行い、昨年のうちから、子ども会を中心に区民に呼びかけて準備を行いました。寒風の吹く会場では、豚汁も振舞われ、参加者は体を温めていました。「昨年、家畜伝染病などの影響でイベントの中止などが相次いだ。今年は明るく行こう」と、例年の鬼火たきに加えて花火の打ち上げを計画。参加者は冬の夜空の大輪の花に見入っていました。



真冬の夜空を彩る花火

「さつまの日」の活動を実践!

永野小学校で餅つき大会



できあがった餅を配る子ども達

12月19日、永野小学校では、さつまの日(第3土曜日: 青少年育成の日、第3日曜日: 家庭の日)にあわせて、学習農園で収穫したもち米を使って餅をつき、地域の方々へ配りました。この日は、5・6年生14人と保護者で10升のもち米

を使い、主に餅つき機を使つての餅つきでしたが、2升ほどは昔ながらの石臼で保護者とともに賑やかに餅をつきあげました。近ごろでは、家庭での餅つきの体験が少なく餅を丸めるのにもひと苦労の子どもたちでしたが、保護者に教えてもらいながら、1個ずつ丁寧に丸めて、約500個の丸餅ができあがりました。できあがった餅は子どもたち一人ひとりが書いた手紙を添えて、日ごろお世話になっている地域のお年寄りや子ども110番・見守り隊の方々の家を保護者とともに訪問して手渡し、喜ばれました。

中央公民会餅つき大会 12月19日、宮之城屋地区の中央公民会で、餅つき大会があり、地域の子どもからお年寄りや日高町長らも参加し、餅つきを楽しみました。つきあがった餅には、あんこが詰められ、地域にある大前神社へ供えられ、地域のみんなで年の瀬を祝いました。



うまかつけたかな?

人権週間の行事いろいろ

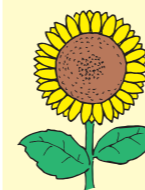
人KENまもる君とあゆみちゃん登場



佐志保育園児と記念撮影

佐志保育園に人権活動の交流として「人KENまもる君」と「あゆみちゃん」が登場しました。(写真右)

流水小学校では全校児童が参加する初めての人権教室が開催され、みんなで人権について学習しました。記念に「人KENまもる君」と「あゆみちゃん」のマスクト人形が贈られました。



山崎中学校では、全国中学生人権作文コンテスト鹿児島県大会で奨励賞を受賞した折小野美鈴さんに、川内法務局長から表彰状が渡されました。(写真左)



表彰状を受け取る山崎中学校 折小野さん(左)



風船バルーンアートに挑戦!

あつまれ!北薩っ子

北薩地区子ども会大会 創作活動大会

12月18日、北薩地区子ども会大会・創作活動大会が薩摩農村環境改善センターで開催され、452人の参加がありました。これは、北薩地区の青少年の交流を通して、郷土愛や地域活動への意欲、他者への優しさなどを育むとともに、各市町の子ども会活動の充実を図るため開催されたものです。

錦光保育園児による真剣な表情の中にかわいらしさの残る和太鼓演奏に始まり、青少年の健全育成や地域の活性化に大きく貢献していることが高く評価され

た子ども会の個人・団体の表彰や各子ども会の活動発表が行われました。創作活動大会では、風船を巧に操るバルーンアートに親子で挑戦しました。空気を入れた風船をひねったり、むすんで連結させたりして自分の好きな動物を作っていました。慣れない子どもたちの活動でしたが、あちこちから風船の割れる音がし、その度に歓声があがっていました。また、ジュニア・リーダークラブ「ほたる」のメンバーもボランティアとして参加し、受付や進行等に一杯協力してくれ、大会を盛り上げてくれました。



たくさんの人通りで賑わう暮市

多くの人で賑わう

宮之城暮市

宮之城暮市が12月27日、盈進小学校前町道で開催されました。通りは、多くの露店が連なり、また、宮之城屋地と虎居商店街では、百縁祭(百円商店街)も催され、多くの人で賑わいました。一角では、さつま警察署が白バイの展示を行い、親子連れが子ども用の制服や帽子を試着して、写真撮影を楽しんでいました。



冬至の日、ゆず湯 湯田区営温泉

12月22日と23日、湯田区営温泉では、浴槽が約5,000個の「ゆず」で埋め尽くされました。管理人の得永明弘さんは「来場される皆さんが喜んでくださるのでやっています」と話されました。



真剣な表情で聞き入る子ども達

お話の部屋スペシャル

お話の部屋スペシャルが12月25日、屋地楽習館で開催され、保育園児、児童クラブの児童及び親子連れ等約110名の参加がありました。

このイベントは子どもたちに大型絵本、紙芝居等を通して読書の楽しみを伝えることを目的に年3回図書室で開催しています。

当日は、絵本の読み聞かせの他にハンドベル、手品等やサンタクロースの登場もあり、子ども達が目を輝かせて参加していました。また、屋地楽習館図書室では、第2・4土曜日に午前10時30分からお話の部屋として、ビデオシアターと読み聞かせを開催していますので、是非のぞいてみてください。



修了証を手にする参加者

介護予防教室閉講式

ほがらかに、うれしく楽しく、かがやく人生を送るために、つづけて元気な高齢者を目指し、およそ3ヶ月間の介護予防に取り組みました。教室は健康診断などの結果から対象となる方々が、介護を受けずに自立した生活を送るために行っていました。

はつらつ運動教室(運動)、すこやか食習慣教室(栄養)、いきいきかむかむ教室(口腔)の3つの教室が鶴田保健センターで開催され、66歳から89歳までの方が参加されました。教室に参加された皆さんは、とても若々しく、笑顔があふれて一段と元気になれました。

我が校の特色ある教育活動

町内の小中学校では、どの学校も町長マニフェストを踏まえた特色ある教育活動が行われています。各学校の取り組みを、毎月2校ずつ紹介していきます。今月は、鶴田小学校と白男川小学校です。



新屋道治 校長

校訓 「かしこく やさしく たくましく」
本校のキャッチフレーズ
 「花いっぱい 歌いっぱい お話いっぱい」の学校 鶴田小学校
児童111人 7学級 職員15人 PTA85戸



吉 多津也 校長

校訓 「やさしく かしこく たくましく」
本校のキャッチフレーズ
 「教児共に響き・感動し・響き合う白男川」
児童26人 3学級 職員9人 PTA17戸

鶴田小学校

1 「学力・道徳向上宣言」

教職員として資質向上をめざし全職員による研究授業やまとめ10分を大事にする授業づくりを取り組んでいます。また、読書活動を推進し、職員や保護者による読み聞かせを定期的に行い学習への関心・意欲を高めています。



2 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進

児童の健全育成や気力・体力の充実のため、学校生活アンケートをはじめ家庭や児童本人にも調査しています。実態把握を確実にし、必要に応じて即時対応します。さつまの日(第3土・日)を中心に各家庭で、「ここにこ



3 「幼・保・小」及び「小・中」一貫教育の推進

町内唯一の幼小併設校として、幼児小連絡会の充実を図っています。幼稚園と合同行事の実施や生活科・総合等でふれあい活動を定期的に行っています。中1ギャップ解消のため、紫尾・柏原・流水と合同で四



白男川小学校

1 「思考力・表現力」を高め、学力向上を図る学習指導

「思考力・表現力」の育成を本年度のテーマとし、全職員で取り組んでいます。子ども一人一人が自分の考えを発表用の黒板に書き、それを用いて全員が発表していきます。そして、自分の考えと比較したり、関連付けをしたりします。



2 本好きな子どもを育てる読書活動

本好きな子どもを育てるために、朝の活動の中に、読書タイムや職員による読み聞かせの時間を設定しています。図書委員会の子どもたちも自主的に毎月23日の昼休みに全児童へ読み聞かせを行っています。



3 白男川小ならではの文化活動

校区には「鷹踊り」や「秋津舞」などの伝統文化が残っており、3年生以上の子どもたちが鷹踊りの伝統芸能に取り組み、夏の夏祭りや運動会などで披露しています。



川内川激特・鶴田ダム再開発速報

- 【北薩地域振興局関連工事】
 (平成23年1月10日現在)
 柏原地区
 ・夜星川橋工事(2件)
 ・護岸・取付道路工事(3件)
 虎居地区、宮之城屋地地区
 ・宮都大橋工事(7件)
 山崎地区
 ・護岸・道路取付工事(7件)
 ・東橋工事(3件)
 ・山崎橋工事(5件)



- 【国土交通省関連工事】
 (平成23年1月10日現在)
 激特事業関連工事 計29件
 湯田地区
 ・築堤護岸工事(3件)・樋門工事(1件)
 虎居地区
 ・築堤護岸工事(11件)
 推込地区
 ・分水路掘削工事(5件)
 ・河道内掘削工事(1件)
 二渡地区
 ・築堤工事(6件)・樋門工事(2件)
 鶴田ダム再開発事業関連工事 計4件
 神子地区
 ・工所用道路関連工事(3件)
 ・法面処理工事(1件)

工事に伴う交通規制などについて(お願い)
 激特工事により、工事箇所周辺の町道などで通行止めや混雑が予想されます。安全を第一に工事を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。

《今月の現場写真》

場所：湯田地区

湯田地区では4工事(築堤工事3件、樋門工事1件)が鋭意施工中であり、平成23年3月までに施工完了を予定しています。近隣住民の方々には騒音・振動等大変ご迷惑をおかけしておりますが、工事完了までご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先

国土交通省川内川河川事務所 激特事業に関すること 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 激特事業工事に関すること	(0996)22-3271 工務課 志賀 三智 工事課 猪野和歌人 宮之城出張所 宇都 薫 (0996)53-1756	鹿児島県北薩地域振興局 建設部 河川港湾課 河川砂防第2係 係長 木佐貫浄治 (0996)23-5151
--	---	--

これは、将来、年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故

■学生納付特例の手続きはお済みですか？
学生納付特例制度とは、前年所得が一定以下である20歳以上の学生の方が申請することにより保険料の納付が猶予される制度です。(年度毎に申請を行っていただく必要があります。)

日時 2月16日(水)
午前10時～午後3時
場所 宮之城ひまわり館

●年金相談
年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

町民課 町民係
内線2125

この場合は、将来、年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故

■国民年金の手続きをお忘れなく！
会社を退職されたときは国民年金の届出が必要です。

等により重い障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることができなくなることを防止するためのものです。この申請が承認されると、平成22年度の国民年金保険料の納付が猶予されます。

平成22年度の申請手続きがまだの方は年金手帳、学生証をお持ちのうえ、役場の窓口か川内年金事務所窓口で手続きをしてください。

広告

薩摩郡医師会病院診療案内 (H23.1.18～)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
内科			宮原	宮原		
神経内科		花田	花田		花田	交代制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・第4)	早川	
消化器内科		宮原		倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方		緒方	緒方	大学
整形外科	吉松	吉松	吉松	吉松		
泌尿器科	平川	平川	平川		平川	
放射線科	林田	平木		林田	林田	

*健診(人間ドック)、循環器内科、泌尿器科は予約制です。(TEL0996-53-0326)

広告

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

3月12日九州新幹線全線開通にあわせて博多⇄鹿児島往復チケットと交換!!

台紙2冊でタクシーチケット1500円分と交換

台紙5冊で新幹線川内⇄鹿児島(往復)と交換

詳しくは、3月5日の折込チラシで!!

スタンプシールプラス10枚

有効期限 平成23年2月28日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

●12月の火災・救急情報

消防本部 ☎(52)0119

口座振替による「前納」の申し込みは、1年度分及び上期6か月(4月分～9月分)は、2月末までに年金事務所必着となるようお早めに申し込みにください。手続きには、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、金融機関または川内年金事務所へ口座振替申出書を提出してください。

■広告掲載料

～広告を掲載しませんか？広告主大募集！～

- ・広報さつま 1枠 1万円(縦6.0cm×横8.5cm)
- ・町ホームページ(行政サイト) 1月8,000円
- ・町公用封筒(定型封筒長型3号) 1枠3万円(縦10.0cm×横8.5cm)
- ・てんがらなび(住民交流サイト) 1月5,000円

■詳しくは町ホームページをご覧ください。
<http://www.satsuma-net.jp/>

○火災なし

○救急

出動件数 108件

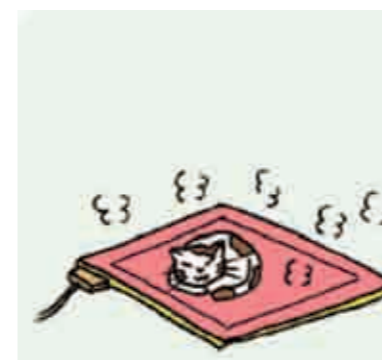
運んだ人内訳

急病 68件64人

交通事故 8件8人

その他 32件31人

寒い冬も“必要最低限の温度と広さ”で乗り切りましょう！



省エネクイズ
～電気カーペット編～
冬場、足元を暖めてくれる電気カーペットで・・・
3畳用を1日5時間使用し、設定温度を「強」から「中」にした場合では、どのくらい省エネになるでしょうか？
室温が20 のとき、設定温度が「中」の状態では1日5時間使用した場合、3畳用と2畳用では、どのくらい省エネになるのでしょうか？

答え！
年間で185.97kWhの電気量の省エネにつながり、約4,090円の節約になります。
年間で89.91kWhの電気量の省エネにつながり、約1,980円の節約になります。
ちなみに、電気こたつも1日5時間使用し、設定温度を「強」から「中」に下げた場合では、年間で48.95kWhの電気量の省エネとなり、約1,080円の節約になります。

<省エネヒント>
最低限の設定温度にし、カーペット全面を暖めるのではなく、人のいない部分は暖めないようにすることで、少しずつですが省エネは可能となります。 出典:(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典2010年度版」

こんにちは保健師です 健康さつま21

～快適な生活をするために 高血圧予防～

本町における国保加入者の特定健診対象者は4,880人で健診受診率40.7%でした。健診受診者のうち13%は生活習慣病予防として生活改善の必要な人です。 国民栄養調査によると男性5人に1人、女性7人に1人が高血圧症であり、男女とも70歳以上では3割が高血圧症といわれます。

生活習慣改善による血圧をさげるための方法は、肥満解消、減塩・カリウム摂取、節酒、運動の4つであることは国際高血圧学会でも認められています。町では、生活習慣改善項目(脂質・糖・血圧)ごとに「からだ改善教室」として「何を減らす」「何を替える」など食生活の落とし穴について楽しく学習する教室を平成23年度に計画しています。家族の健康をつかむ力には調理をする人の工夫にもあります。年に1回の健診受診で体の健康度を知り快適な生活をするためのからだづくりをしましょう。

血圧を下げるための4本柱

肥満解消 BMI=22を目標に! BMI指数=体重(kg)÷(身長(m))²

節酒 適量とは焼酎で1日0.5合(ビール大瓶1本、日本酒1合)です。

減塩・カリウム摂取

材料の風味を生かし、薄味を楽しむようにしましょう。

新鮮な野菜や果物でカリウムを多くとりましょう。食塩は1日6～7gが目標です。

運動 にこにこペースで早歩きしましょう。1日1万歩を目標に。

さつまエコアクションだより VOL.7
前回に引き続き、省エネについてお伝えします。

がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑤7

さつま町神子

の も と ひろゆき
野元浩幸さん 49歳



野元浩幸さんは、平成12年11月に認定農業者として認定されました。現在、生産牛13頭・農作業受託・人工授精などを主に経営されています。町外の農業高校を卒業、農業大学に進学後、町内の畜産農家で研修され現在に至っています。就農当時は、牛の飼料の確保に苦慮されていましたが、今では家畜の病気など衛生面でも気を遣います。

「丹精込めて育てた牛が品評会などで上位になれば、やる気も出てくる」と畜産の魅力を話されます。

神子区畜産振興会長の職も担い、地元の消防団員としても活躍されている野元さんは、今後「牛舎などの基盤整備を行い、飼育頭数を増やしていきたい」と抱負を話されました。

町長交際費執行状況(12月分)

- 12月3日 4,620円
国土交通省九州地方整備局との協議時
- 12月12日 3,500円
叙勲受章祝賀会時(元さつま町消防団副団長 赤崎氏)
- 12月16日 2,310円
先進地視察研修時(人吉市)
- 12月16日 31,992円
滞納整理指導官退任式時記念品ほか
- 12月21日 21,000円
農林業振興政策に関する意見交換会時

アナログ放送終了まであとわずか!
地デジの準備はお済ですか?

地デジに関する

お問い合わせ先

デジサポ鹿児島
099(833)2020

総務省
地デジチューナー
支援センター
0570-033840

役場 企画課
地域振興係(内線2223)



■ 暮らしの情報

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係

内線2143

●健康診査日程

- 1歳6ヶ月児 (H21・6生)
 - 2月16日(水) 午後0時30分~午後1時
 - 2月23日(水) 午後0時30分~午後1時
- 2歳児 (H19・12生)
 - 2月23日(水) 午後0時30分~午後1時
- 3歳児 (H19・12生)
 - 2月23日(水) 午後0時30分~午後1時
- 2歳6ヶ月児 歯科健康診査 (H20・8生)
 - 3月3日(木) 午後0時30分~午後1時
 - 3月14日(月) 午前9時30分~午前11時
- 4~5ヶ月児 産婦健康診査 (H22・10生)
 - 3月9日(水) 午後0時30分~午後1時
 - 3月14日(月) 午前9時30分~午前11時
- 母子健康手帳交付
 - 2月28日(月)
 - 3月14日(月)
- 3歳以下育児相談
 - 3月4日(金) 午前9時30分~午前10時30分

健康保険証、印鑑をお持ちの上、ご夫婦でおい

てください。

●フッ化物塗布

- 2月16日(水)
- 2月23日(水)
- 3月3日(木)
- 午後3時~午後4時受付(宮之城保健センター)
- 総合健康相談
 - 3月1日(火)
 - 午前9時30分~午前11時

●楽々健康ウォーク

ミステリココース

2月13日(日) 午前8時 宮之城保健センター出発

●史跡めぐりコース

2月26日(土) 午前8時 かもや姫グラウンド出発

●心配ごと相談所

毎週木曜日

午前10時~正午 宮之城ひまわり館

お問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎(52) 1123

●軽自動車税の課税について

軽自動車税は、毎年4

月1日現在の軽自動車等の所有者に課税されます。

たたりした場合は、廃車・名義変更の手続きを

する必要があります。

特に、今春卒業する学生が使用しているバイク等の売買による廃車・名義変更の手続きについては、早めに済ませま

す。

また、農作業用として使用しているコンバイン及びトラクタは、「小型特殊自動車」に該当します。

ので、町の標識(緑色ナンバー)の交付を受けていない方は早めに申告をされますようお願いいたします。

お問い合わせ先

本庁税務課町民税係

(内線2112)

鶴田支所税務係

(内線4214)

薩摩支所税務係

(内線6115)

●12月の納税など

国民健康保険税第8期

後期高齢者医療保険料第8期

介護保険料第8期

【納期限2月28日】

町長の動静

(平成22年12月) ※主な会議及び行事を抜粋(庁内の会議、打ち合わせは除く。)

- 12月1日(水) 全国町村長大会並びに地元選出国会議員への要望(東京都)
- 2日(木) 北薩空港幹線道路整備促進期成会、国道328号整備促進期成会による要望会(地元選出国会議員及び民主党など)(東京都)
- 3日(金) 水力交付金確保及び水源地域振興対策総決起大会並びに関係国会議員等への要望(東京都)
- 6日(月) 本会議(12月定例会開会) 県市町村共済組合連合会(鹿児島市)
- 7日(火) 民生委員・児童委員協議会定例会
- 8日(水) 年末年始の交通事故防止運動出発式 療育施設設置者との協議
- 9日(木) 本会議
- 10日(金) 本会議 町消防団幹部会
- 12日(日) 赤崎清秀氏叙勲受章祝賀会
- 13日(月) かこしまみどりの基金事務局との協議 北さつま農協長との協議
- 14日(火) 叙勲受章報告(元さつま町消防団長 柳山健一氏) 常任委員会町長総括質疑
- 15日(水) 文部科学大臣表彰伝達式(京友会自主防犯パトロール隊) 辞令交付式(滞納整理指導官)
- 16日(木) 3役調整会議(12月期) 町公共交通活性化協議会 滞納整理指導官を送る会
- 17日(金) し尿収集車納車検査 区公民館長定例会 電源開発(株)大阪支店長との意見交換
- 19日(日) 公設市場まつり 中央公民会餅つき大会 あながわ営農組合収穫祭
- 20日(月) 叙勲伝達式(元宮之城町議会議員 飯屋瀬鉄男氏) 農政連さつま支部からの要望 太陽福祉センター総務部会
- 21日(火) 町振興計画審議会 JA北さつまとの意見交換会
- 22日(水) 九州財務局鹿児島財務事務所との意見交換 入札
- 24日(金) 本会議(最終日) 電子入札 議会との懇談会
- 27日(月) 南国バス本社への要望(鹿児島市)
- 28日(火) 消防本部年末訓練 本検査(防災行政無線) 職員表彰式、辞令交付式及び仕事納め式
- 29日(水) 年末特別警戒巡視(白男川・泊野・一ツ木・平川分団)

教育委員会 総務課

☎(52) 1230

●さつま町奨学金制度について

高等学校(高等専門学校)、短期大学、専門学校、大学等に在籍し、経済的な理由により学費の支出が困難な方に対して、無利子で学費を貸与する奨学金貸付制度があります。

■奨学金の種類

- 普通奨学金
 - 公立高等学校及び専門学校に在学している方。
 - 月額10,000円以内
- 私立高等学校及び専門学校に在学している方。
 - 月額20,000円以内
 - 大学及び専修学校に在学している方。
- 月額30,000円以内
- 農業自営者育成奨学金
- 農業関係の高等学校又はこれと同等と認められる試験場・研究所などに在籍する方。
- 月額12,000円以内
- 農業関係の大学又はこれと同等と認められる試験場・研究所などに在籍する方。
- 月額22,000円以内

■貸付条件など

本町に住所を有する者

●退職者について

12月31日付け退職者をお知らせします。

古川耕太郎 介護保険課主幹

総務課 秘書人事係

内線2212

●退職者について

12月31日付け退職者をお知らせします。

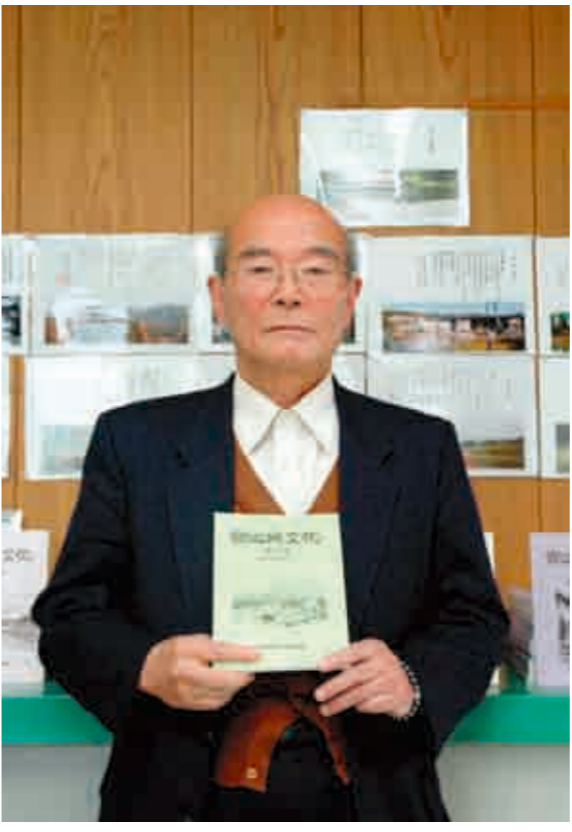
古川耕太郎 介護保険課主幹



ひと仕事

さつまに生きる

欲望は エネルギーにもなるが 倫を踏みはずすことにもなる



宮之城文化懇談会 会長 小辻清行さん(77歳) (宮之城屋地)

「欲は年を取っちょっとな、心はやる気に満ち溢れちよつたつど」と高齢を感じさせない小辻さんが会長を務める「宮之城文化懇談会」は、昭和63年1月に設立されました。文化とは伝統であり、習慣であり、歴史である」という理念のもとに郷土の歴史・民族・風景などに関心を持つ仲間で当時は約40人の会員でスタートしました。

紫尾山」の作詩作曲、旧街道ウォッチング、県内外の美術館の視察などをされています。過去には「ちくりん園遊会」と名付けたイベントを催されたこともありました。

会誌「宮之城文化」は、平成3年2月に創刊され、以来2年に1回のペースで発行、昨年10月には第11号の発行となりました。その他には、虎居城の歴史を綴った「虎居城物語」など、著書も多く発行されています。



という神秘的な体験もされたそうです。

会員の横山より子さんは「この宮之城文化懇談会は音楽・詩・絵画・歴史など多様なジャンルの方々の小辻会長の不思議な魅力に引かれて集まっているような団体」と分析されます。

「欲望はエネルギーにもなるが、倫を踏みはずすことにもなる」という信条を持って日々過ごされている小辻さんは、「私たちの町は実に素晴らしい風景に恵まれている。大鶴湖・川内川・紫尾山それに温泉など、私たちはこのような恵をぐく当たり前として受け止めているのではないでしようか。この素晴らしい自然を喜びとして表現し、形としていろいろな芸術が発生しているのではと思います。そのためには、この町に住む一人ひとりが四季の変化に敏感に反応する感性を持ちたいものだと思います。」と話をされます。

町の文化協会長も務められている小辻さんは、忙しい合間を見ながら、趣味の詩集発行の準備にも余念がありません。

誕生おめでとう

- 12月16日(1月15日届出分)(16人) 敬称略
- あかちやん 性別 保護者 公民会
- | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 坂元志成 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 | 坂元成洋 |
| 南原美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 | 山本美穂 |
| 新田健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 | 岸原健太 |
| 内山悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 | 服部悠樹 |
| 平野悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 | 岩下悠樹 |
| 上川心海 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 | 松下一心 |
| 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 | 吉松芽依 |
| 中馬文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 |
| 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 | 佐藤文龍 |
| 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 | 福留永遠 |

おくやみ申し上げます

- 12月16日(1月15日届出分)(36人) 敬称略
- なくなった人 年齢 公民会
- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|-------|-------|-------|------|
| 市来 ツミ | 久留アキコ | 酒匂サエ子 | 外室 鐵男 | 大野 恵子 | 林 盈郎 | 愛甲 十助 | 時吉アサ子 | 大庭クミ子 | 白石 節子 | 七擲 吉江 | 外山 トエ | 堀池 弘 | 宮之内シケ子 | 内村 ナル | 脇之園 茂 | 土持 幾美 | |
| 85 | 87 | 90 | 96 | 98 | 76 | 72 | 80 | 76 | 82 | 83 | 78 | 82 | 82 | 83 | 84 | 83 | 97 |
| 求名町 | 下平川 | 旭 | 虎居町 | 紫尾中 | 大畝町 | 海老川 | 城之口 | 櫃ヶ迫 | 川原町 | 西町 | 岩元 | 下手 | 大長 | 柁野中間下 | 紫尾上 | 鶴宮園 | 時吉新町 |
| 虎居町 | 紫尾中 | 大野 | 轟原 | 中央 | 新田 | 弓之尾 | 湯田中 | 山神 | 浅井野 | あながわ | 城之口 | | | | | | |

1歳で~す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
堀之内春記ちゃん
平成22年2月3日生



昭美さん
成聡さん
父母 五日町 公民会
両親から一言
明るく元気な子に
育ってね!

坂田未空ちゃん
平成22年2月3日生



亮子さん
典子さん
父母 船木下 公民会
両親から一言
私達の宝物です。
ちゅ♡

作品用展示パネルや公民館貸出し用のワイレスアンプなどを整備!

~コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)~

平成22年度のコミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)では、山崎区が様々な教養・文化活動などで活用される作品展示用パネルや視聴覚機器と、町から公民館へ貸出し用としてワイレスアンプが整備されました。

このコミュニティ助成事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報のためにを行っている助成事業です。今回の整備により、公民館交流を主体とした各活動がより活性化されることが期待されます。



整備された作品展示用パネル

21世紀のがん治療「粒子線治療」

平成23年1月、メディポリス指宿(指宿市)に九州で初めての「がん粒子線治療研究センター」が開業しました。粒子線治療は身体への負担を最小限に抑えることができるため、趣味やお仕事、スポーツといった普段と変わらない生活をしながら治療をすることが可能です。

財団法人メディポリス医学研究財団
がん粒子線治療研究センター 鹿児島県指宿市東方5188番地
<患者さん相談窓口> TEL 0993-24-3456



センター外観

みやた ひろき
宮田 紘 希 くん

永野小学校 6年



「化石探し」がきっかけに！

ぼくの将来の夢は、博物館の学芸員になることです。ぼくが、この仕事につきたいと思ったきっかけは、去年化石探しをしたことです。石を割ると、きれいな木の葉の化石が出てきて、うれしくてたまりませんでした。そして、自分が発くつしたものを展示して、見る人によろこんでもらいたいと思いました。これから、専門の本を読んで、昔どこにどんな生き物がいたかや、昔の人々の暮らしをくわしく勉強したいと思います。

【ホームページ】 <http://www.satsuma-net.jp>
【メールアドレス】 so-hosel@satsuma-net.jp

休日在宅医

【2月】

- 6日 小緑内科 ☎52-1676
- 11日 林田内科 ☎53-1177
- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 20日 海江田医院 ☎53-0006
- 27日 クオラリハビリテーション病院 ☎53-1704

【3月】

- 6日 さくらクリニック ☎53-1451
- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

休日薬局

【2月】

- 6日 とどろ薬局 ☎52-2525
- 11日 ウチ薬局 ☎53-0063
- 13日 青空薬局 ☎52-0101
- 20日 タバタ薬局 ☎21-3344
- 27日 ぎんざ薬局 ☎53-0011

【3月】

- 6日 きりん薬局 ☎52-2033
- 13日 青空薬局 ☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口 23,965人 (-25人)
男 11,081人 (-12人)
女 12,884人 (-13人)
世帯数 10,287世帯
転入 53人 転出 55人
出生 23人 死亡 46人
(平成23年1月1日現在)
()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。